

# いちご「とちおとめ」の経営に新品種「スカイベリー」を導入した場合における経営的課題

## 1. 成果の要約

いちご「スカイベリー」と「とちおとめ」の2品種を導入した場合には、育苗や定植後の栽培管理よりも、収穫およびパック詰めなどの収穫調整作業の煩雑さや大変さが課題となっていることが明らかになった。特に収穫作業やパック詰め作業を行う作業者が限定されることで、新品種の導入が抑制される傾向が認められ、経営体を構成する全作業者が各作業に携われる体制が必要と考えられた。

## 2. キーワード

収穫作業、パック詰め作業、従事者

## 3. 試験のねらい

本県のいちごは、「とちおとめ」1品種が栽培されてきたが、新品種「スカイベリー」が育成されたことにより、2品種を作付けする生産者が増加してきた。そこで、「とちおとめ」の経営に「スカイベリー」を導入した場合における経営的課題を明らかにする。

## 4. 試験方法

新品種「スカイベリー」を導入している農協いちご生産部会を対象にアンケート調査を行った。調査対象は、「スカイベリー」の平成25～29年産における普及状況を考慮し、①実証栽培では導入が進まなかったが現在は増加傾向のA部会、②実証栽培から導入が進み現在でも導入率が高いB部会、③実証栽培から導入が進んだが現在は縮小傾向のC部会の3部会を選定した。なお、県では平成25、26年産を実証栽培とし、平成27年産から一般栽培とした。平成29年7月に選定した3生産部会へアンケートにより、複数品種を導入する時の課題イメージ、雇用の有無、収穫およびパック詰め作業の従事者などを調査した。

## 5. 試験結果および考察

- (1) 生産者が複数品種を導入する時にイメージする課題としては、いずれの部会も導入者、未導入者に関係なく、栽培管理の大変さや販売に対する心配などよりも収穫調整に関する煩雑さや大変さであった。部会別ではC部会>B部会>A部会の順であったが、導入状況では、A部会では導入者が未導入者より低かったが、C部会では逆に導入者が高かった。B部会では導入に関係なくほぼ同様であった(表-1)。
- (2) スカイベリーの導入と雇用の有無との関係は、いずれの部会も導入者が未導入者に比べて雇用を導入している割合が高かった(表-2)。
- (3) 収穫作業の従事状況は、部会によって異なったが、経営主+家族または全作業者が従事する割合が高かった。また、パック詰め作業も収穫作業と同様に部会によって異なるが、現在減少傾向であるC部会では経営主>経営主+家族で行われおり、特に経営主による作業割合が高かった(表-3)。新品種の導入に当たっては、作業従事者を限定して行うのではなく、家族や雇用者も含めた全作業者が作業が行えるような人材育成や体制づくりが必要であると考えられた。
- (4) スカイベリーを導入している生産者を雇用の有無で比較すると、収穫作業は雇用を導入している生産者では全作業者>経営主+家族>経営主で行われており、パック詰め作業では従事形態に関係なくほぼ同様な割合であった。雇用を導入していない生産者では収穫およびパック詰め作業とも経営主+家族を主体に行われていた(表-4)。

(担当者 いちご研究所 企画調査担当 大森雅子\*、大橋幸雄)

\* 現農業環境指導センター

表-1 生産部会別のスカイベリーの導入状況と複数品種を導入する時の課題イメージの関係\*

| 部会 | スカイベリー | 栽培管理      |            | 収穫調整        |              | 販売          |
|----|--------|-----------|------------|-------------|--------------|-------------|
|    |        | 育苗<br>が大変 | 定植後<br>が大変 | 収穫作業<br>が煩雑 | パック詰め<br>が大変 | 価格変動<br>が心配 |
| A  | 導入者    | 2.6       | 2.8        | 3.5         | 3.6          | 3.6         |
|    | 未導入者   | 3.3       | 3.3        | 4.1         | 4.3          | 2.8         |
| B  | 導入者    | 3.7       | 3.5        | 4.0         | 4.3          | 3.8         |
|    | 未導入者   | 3.9       | 3.8        | 4.0         | 4.2          | 3.6         |
| C  | 導入者    | 4.7       | 4.7        | 5.0         | 5.0          | 4.0         |
|    | 未導入者   | 4.2       | 4.3        | 4.3         | 4.4          | 3.6         |

※5段階の評価を平均した。

5：あてはまる      4：まあまああてはまる      3：どちらともいえない  
2：あまり思わない      1：あてはまらない

表-2 生産部会別のスカイベリー導入状況と雇用の有無の関係 (%)

| 部会 | スカイベリー | 雇用   |      |
|----|--------|------|------|
|    |        | 有    | 無    |
| A  | 導入者    | 66.7 | 33.3 |
|    | 未導入者   | 54.5 | 45.5 |
| B  | 導入者    | 73.3 | 26.7 |
|    | 未導入者   | 29.6 | 70.4 |
| C  | 導入者    | 83.3 | 16.7 |
|    | 未導入者   | 66.7 | 33.3 |

表-3 生産部会別の収穫およびパック詰め作業従事者状況 (%)

| 部会 | 収穫作業従事者 |            |       | パック詰め作業従事者 |            |       |
|----|---------|------------|-------|------------|------------|-------|
|    | 経営主     | 経営主<br>+家族 | 全作業者* | 経営主        | 経営主<br>+家族 | 全作業者* |
| A  | 25.0    | 62.5       | 12.5  | 12.5       | 62.5       | 25.0  |
| B  | 13.3    | 46.7       | 40.0  | 33.3       | 33.3       | 33.3  |
| C  | 0       | 33.3       | 66.7  | 66.7       | 33.3       | 0     |

※全作業者は、経営主+家族+雇用者とした。

表-4 雇用の有無とスカイベリー作業従事者の関係 (%)

| 雇用 | 収穫作業従事者 |            |       | パック詰め作業従事者 |            |       |
|----|---------|------------|-------|------------|------------|-------|
|    | 経営主     | 経営主<br>+家族 | 全作業者* | 経営主        | 経営主<br>+家族 | 全作業者* |
| 有  | 16.7    | 33.3       | 50.0  | 33.3       | 27.8       | 38.9  |
| 無  | 12.5    | 87.5       | 0     | 25.0       | 75.0       | 0     |

※全作業者は、経営主+家族+雇用者とした。